



みんなが主役

美浜区支え合いのまち推進協だより No. 23

令和7年3月1日発行

【編集】

美浜区支え合いのまち推進協議会事務局

美浜保健福祉センター 高齢障害支援課

TEL 043(270)3505

千葉市社会福祉協議会 美浜区事務所

TEL 043(278)3252



『美浜区支え合いのまち推進計画』令和6年度から再出発！！

各地区部会エリアで「重点取組項目」に取り組んでいます

美浜区支え合いのまち推進計画（第5期美浜区地域福祉計画）は、令和4～8年度における地域の取組み（住民同士の支え合い）について策定しましたが、コロナ禍により地域活動が制限されていたことから、令和5年度に中間見直しを行い、地域の生活課題やニーズに踏まえた「具体的な取組み」を策定し、美浜区内8つの地区部会エリアごとに各地域特有の福祉課題を解決していくため「重点取組項目」を選定しました。

令和6年度から、この計画は再出発し、各地区部会エリアにおいて「重点取組項目」を中心とした地域福祉活動に取り組んでいます。



『美浜区支え合いのまち推進計画』令和4～8年度

基本目標：『みんなが主役！ ころろ豊かな美浜づくり』

地域住民や地域の多様な主体が地域生活課題の解決のため、様々な活動に「我が事」として参画し、活動を通じて地域での支え合いの輪がより一層広がるよう、各取組みを推進します。

－ 具体的な取組み及び重点取組項目（令和6～8年度） －

基本方針Ⅰ 住民主体による協働のまちづくり		
施策の方向性	1 顔の見える関係づくり	(1)顔の見えるご近所づきあいの構築（稲海・幸一・高高） (2)地域福祉を推進する団体等の交流やネットワークづくり（幸2・真砂）
	2 安心、見守り体制の構築	(3)“みんなで”支え合う「あんしん支え合いネット」の構築（稲海・幸一・真砂・幕西） (4)防犯・防災対策を通じた地域づくり（幸一・打瀬）
基本方針Ⅱ 誰もが暮らしやすい環境づくり		
施策の方向性	3 地域での居場所、交流の場づくり	(5)町内自治会・集合住宅の集会所などの地域資源を活用した交流の場づくり (高高・幕西・打瀬)
	4 地域での身近な支え合い活動	(6)地域住民参加型の支え合い体制の構築（幸一） (7)地域での助け合い活動の推進（幸2・磯辺）
	5 地域での健康づくり	(8)地域の保健と医療との連携による心身の健康づくり（幸一） (9)健康づくりイベント等への参加促進（高高）
	6 地域の情報を伝える、伝わる仕組みづくり	(10)誰もが身近に得ることができ、分かりやすい情報の発信（幸一・真砂） (11)身近な相談機関・相談者の情報共有（重点取組地区なし） (12)オンラインや訪問相談等の活用による新しい情報伝達の仕組みづくり（稲海・磯辺）
基本方針Ⅲ 福祉を支える人づくり		
施策の方向性	7 地域福祉、支え合いの意識を育む	(13)支え合い意識の醸成（重点取組地区なし）
	8 ボランティアの育成・活用	(14)ボランティア人材の育成（打瀬） (15)ボランティア活動への参加促進（磯辺・打瀬）

※ 凡例（地区部会エリア名の省略）：稲海＝稲毛海岸地区部会エリア 幸2＝幸町2丁目地区部会エリア
幸一＝幸町一丁目地区部会エリア 高高＝高洲・高浜地区部会エリア 真砂＝真砂地区部会エリア
磯辺＝磯辺地区部会エリア 幕西＝幕張西地区部会エリア 打瀬＝打瀬地区部会エリア

◆ ◆ ◆ 各地区部会エリアでの地域福祉活動紹介 ◆ ◆ ◆

令和6年8月23日に開催された令和6年度第1回美浜区支え合いのまち推進協議会（推進協）において、地区部会エリアで実施している事例発表がありました。

活動事例を情報共有することで、今後の各地区での地域福祉活動の参考・ヒントになればと考えております。



第1回 推進協（8月23日）の様子

高洲・高浜地区部会エリア

☆ ふれあい食事サービス

地域の高齢者を対象に、高洲・高浜地区の3か所で、地域のボランティアの方々が生協のメニューを考え、調理し、会食を行っています。おしゃべりを通じて情報交換を行うだけでなく、民生委員による安否確認にも役立っています。



磯辺地区部会エリア

☆ ミニサロン

これまで地区部会スタッフが毎月様々な企画を考え「ふれあい・いきいきサロン」を実施してきましたが、コロナ禍で休止を余儀なくされ、再開を検討した際に参加者・スタッフの高齢化や体力の低下などから以前までのようなサロンの開催が困難となりました。

スタッフ等の負担軽減ができる形態を検討した結果、「ミニサロン」として、ふらっと来てふらっと出ていく、話し相手がいればおしゃべりをする居場所を提供する形で実施したいと考えています。

幸町2丁目地区部会エリア

☆ 防災活動

阪神淡路大震災での教訓も踏まえ、①マンホールトイレ②非常用の井戸③防災用貯水槽④放送用スピーカー⑤避難所開設の整備をUR都市機構や行政とも連携・協力しながら進めてきました。

防災訓練には、体力と判断力があり、地域の事をよく知っている中学生を必ず参加させるようにしています。

「大震災など、いざという時に役立つ幸町2丁目防災マップ」を作成し、いざという時に備えています。

幸町第一中学校の生徒がAEDの使い方を勉強



稲毛海岸地区部会エリア

☆ 健康フェスティバル

会場を隣の高洲地区の美浜いきいきプラザで開催したため、高齢者に配慮して送迎用のバスを用意し稲毛海岸の1丁目から5丁目まで丁ごとに送迎しました。

新型コロナウイルス感染拡大が落ち着いた時期の開催でしたが、健康促進、フレイル予防を目的とし、高齢者が自宅から外出するきっかけ作りにもなったことから、参加者には大変好評でした。



地域福祉計画に関する情報や「美浜区支え合いのまち推進計画」については、下記ホームページアドレスに掲載しておりますのでご覧ください。

<https://www.city.chiba.jp/hokenfukushi/kenkofukushi/chiki/fukushi/chifuku5-re.html>



「美浜区支え合いのまち推進協だより」は、町内自治会を通じて回覧しています。町内自治会に加入されていない集合住宅等については、お申し出いただければ管理組合代表者等へ郵送いたします。（各戸への配付はいたしません。）また、保健福祉センター・区役所・公民館・市民センター等でも閲覧できます。

ご希望の際は、下記までご連絡ください。

【問合せ】美浜区支え合いのまち推進協議会事務局

美浜保健福祉センター 高齢障害支援課 Tel：043-270-3505

千葉市社会福祉協議会 美浜区事務所 Tel：043-278-3252